



# 高大連携室だより



東京都立大学  
(旧 首都大学東京)  
アドミッション・センター  
高大連携室



2022年度、高大連携室の活動の量はほぼコロナ禍前に戻りました。大学院生スタッフを中心にした高校での探究学習の支援などの新しい活動にも挑戦しています。高大連携のニーズが増えていることから、時代とともに求められる力が変化していることが推測できます。また高校の先生方には本学に入学した卒業生の成長を感じていただき、本来の高大連携の意義も改めて認識しています。

本号では、高校での学びの変化、入試改革における大学の思いについてごく一部ですがお伝えします。大学生や高校生の教育の参考になれば幸いです。これからも、高校の先生方、学内教職員の方々のお力をいただければ幸いです。 高大連携室長 河西奈保子 (大学教育センター教授)

## 新学習指導要領による高校での学習指導と大学教育への影響 特任教授 渡辺恒雄



渡辺恒雄

2022年度開始の新学習指導要領（新指導要領と略称）の学習指導を受けた高校生が2025年度から大学に進学します。高大連携室教員スタッフは、高大接続教育の視点で高校での学習指導と大学教育への影響についてインターネットによる調査を行っています。新指導要領では、育成すべき資質・能力の三つの柱として、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力など」、「学びに向かう力・人間性など」が示されています。ここでは、改定後の科目構成、各科目の育成すべき資質・能力、必修科目の特徴、高校での学習指導と大学教育への影響について取上げて調査を行いました。その概要を示します。

【改定後の教科の必修科目】国語は「現代の国語」「言語文化」、地理歴史は「地理総合」「歴史総合」、公民は「公共」、数学は「数学Ⅰ」、外国語は「英語コミュニケーションⅠ」、情報は「情報Ⅰ」。また、科目ごとに学習指導内容・方法が示された。

【必修科目の特徴】国語は「現代の国語」で実社会対応、「言語文化」で言語文化に対応する。地理歴史は「地理総合」で地理情報システムの活用で世界と社会の理解、「歴史総合」で社会的事象の歴史的な見方・考え方による学習を促す。公民は「公共」で平和で民主的な国家や社会の形成者に必要な力の養成を図る。数学は「数学Ⅰ」で基本的概念や原理・法則の体系的理解と数学的処理技能を習得する。情報は「情報Ⅰ」で「AIU戦略2019」の第一段階「リテラシー履修」を習得する。

【高校での学習指導と大学教育への影響】学びの対象・範囲の変化、情報技術の導入による横断的学習指導、専任教員の不足、大学入試を配慮した授業、などの課題を明らかにした。大学教育では、高校の学習内容の変化に対応する検討が必要である。

※調査結果にご関心のある方は高大連携室 へご連絡ください。

## 高大連携室による探究学習支援の役割 浅利みなと(人文科学研究科)

2022年度より「探究」が全国の高校で必修化されたことに伴い、高大連携室には都内や神奈川県・埼玉県の高校を中心にさまざまなかたちでの支援依頼が届いています。指導ノウハウが蓄積されていない科目を指導しなければならず、高校現場の苦勞や混乱が垣間見えることも珍しくありません。そのような中で我々高大連携室の務めは、先生方と生徒が自走して探究学習を主体的・意欲的に進めるための支援をすることと考えています。現在4校に探究学習支援スタッフを派遣し、11月からは探究相談ルームを開設したり、1月には探究学習合同発表会を開催したりして高校生へ探究学習支援を実施するための体制を整えています。しかし、これらはいくまでも指導補助であり、成果発表の機会も、生徒が主体的に探究に取り組んでもらうためのきっかけづくりをするものと考えています。

現在の我々の課題は、高校生ではなく先生方への支援の方法にあると感じます。現場での指導を充実したものにするためには、生徒にとって一番身近な存在である先生方の一言が重要です。先生方が効果的に楽しく探究学習を「探究」するための仕組みやノウハウを、高大連携室として高校と連携しながら構築・共有してゆきたいとかがえています。



## 院生スタッフ代表として

## 橋本真志(都市環境科学研究科)



橋本真志

高大連携室の大学院生スタッフ代表を務めておりました橋本真志です。2022年はコロナ禍前の日常を少しずつ取り戻すことができた1年でした。大学見学講座では昨年度の3倍近い高校を受け入れることができ、参加生徒数300人を超える大規模なイベントも開催することができました。またオープンキャンパスも入場制限などの感染対策を取りながらではありますが、3年ぶりに対面で開催されました。我々高大連携室も個別相談会や特別講演、リケジョ・トークイベントを開催し、多くの高校生にご参加いただくことができました。

また私個人としては探究学習支援活動に積極的に携わった1年でした。直接高校を訪れて高校生と関わる機会は、今の高校生の考えを知る上でも貴重な経験となりました。私たち院生スタッフの活動は高大連携室の教員・事務スタッフの皆様や入試課の皆様など多くの方々にご支援いただけてきました。最後になりますが、この場をお借りしてお礼申し上げます。

## 高大連携室の新事務スタッフの自己紹介

## 事務スタッフ 斎藤直子

皆様、こんにちは。昨年11月から高大連携室事務スタッフとなりました斎藤直子と申します。高大連携室では教員スタッフ、院生スタッフ、事務スタッフが一体となり和やかな雰囲気の中で業務が進められています。その中で、業務が円滑に遂行されるように諸々のサポートをしていきたいと思っております。大学見学にいらっしゃる方々にも来てよかったと思って頂けると嬉しいです。これからも心の繋がりを大切にして誠意をもって業務にあたっていく所存です。どうぞよろしく願いいたします。

## 都立大による高校生向けの情報提供

## オープンキャンパス

【開催月(2022年度実績)】  
南大沢キャンパス…7月/9月  
日野キャンパス…8月  
荒川キャンパス…8月  
※開催約1か月前より事前予約制で実施しました。

## オープンユニバーシティ

季節ごとに様々な学問分野の最先端の研究や入門講義を提供しています。特に高校生向けの無料講座も幅広く開講していますので、ぜひお申し込みください。



## 都立大Channel

都立大の紹介動画や学生広報チームが作成したキャンパス・学部・サークル紹介動画など、様々な動画があるのでぜひチェックしてみてください。



## 最新の入試情報

2023年度以降の入試情報については、決定次第、右のQRコードのページから随時公開されていく予定です。



## 東京都立大学(旧首都大学東京) アドミッション・センター 高大連携室

東京都八王子市南大沢1-1 東京都立大学南大沢キャンパス 1号館106室  
開室(原則): 平日10時~17時 土曜13時~17時(祝日/入試日を除く)

● TEL:042-677-2015 ● Mail:koudairg@tmu.ac.jp 最新情報はTwitterをご覧ください

